

令和3年度 南砺市農業農村整備環境(田園環境プラン)検討委員会

日 時 令和3年11月5日(金) 午前9時

場 所 南砺市役所 別館3階大ホール

1 開 会

2 あいさつ

南砺市 ブランド戦略部長

3 委員の紹介

4 委員長の互選並びに職務代理者の指名について

5 協議事項

1) 「南砺市田園環境プラン」について

「南砺市田園環境プラン」の見直しについて

【南砺市】

2) 環境に配慮した農業農村整備事業について

(1) 令和4年度新規事業予定地区

- ・ 県営農地整備事業（ほ場整備）小坂地区
- ・ 県営農地整備事業（ほ場整備）館地区
- ・ 県営農地整備事業（土地総）吉松地区
- ・ 県営農村地域防災減災事業（ため池）打尾谷ため池地区
- ・ 県営農村地域防災減災事業（河川応急）梅ヶ島地区
- ・ 団体営基盤整備促進事業 大鋸屋地区

(2) 令和3年度計画変更地区

- ・ 県営農地整備事業（ほ場整備）石黒東部地区
- ・ 県営農地整備事業（水利施設等保全高度化）桜ヶ池幹線地区

【富山県砺波農林振興センター】

6 閉 会

令和3年度 南砺市農業農村整備環境(田園環境プラン)検討委員会 委員名簿

No	氏名	所属・役職	号	備考
1	前川 十一	南砺市農業委員長	1	再
2	杉森 桂子	NPO法人グリーンツーリズムとやま理事	1	再
3	小原 耕造	富山県自然保護協会理事	2	再
4	長谷川 総一郎	南砺市文化財保護審議会会長	2	再
5	南部 久男	元富山市科学博物館長	2	新
6	加藤 善躬	館地区準備委員会委員長	3	新
7	吉野 武範	小坂地区自治会長	3	新
8	荒木 秋雄	吉松集落委員会委員長	3	新
9	片山 康雄	次郎丸集落委員会委員長	3	新
10	高田 良太郎	城端土地改良区打尾谷ため池管理委員会委員長	3	新
11	松山 善昭	福光町土地改良区事務局長	5	再
12	重原 裕	福野町土地改良区事務局長	5	新
13	稲垣 貢	城端土地改良区主任	5	新
14	中紙 弘之	砺波農林振興センター次長	6	再
幹事	杉山 典敬	砺波農林振興センター指導課長		再
幹事	堀田 善之	砺波農林振興センター農村整備課長		新
幹事	此尾 治和	南砺市ブランド戦略部長		再
事務局	辰尾 朋子	砺波農林振興センター指導課計画班長		新
事務局	野口 満章	砺波農林振興センター指導課計画班		再
事務局	桃井 一成	砺波農林振興センター指導課計画班		再
事務局	増宮 正泰	砺波農林振興センター指導課計画班		新
事務局	前原 裕志	砺波農林振興センター指導課指導班		新
事務局	牛嶋 裕	砺波農林振興センター農地整備課水利防災班		新
事務局	岩崎 弘頌	砺波農林振興センター農地整備課農地整備第二班		新
事務局	前山 浩	南砺市ブランド戦略部農政課長		新
事務局	横井 勇昭	南砺市ブランド戦略部農政課農産振興係長		再
事務局	中山 靖夫	南砺市ブランド戦略部農政課農地整備係長		再
事務局	竹本 裕介	南砺市ブランド戦略部農政課農地整備係		再

※表中の「号」は委員会設置要綱に記載されている委員の所属を表記

令和3年度 南砺市農業農村整備環境（田園環境プラン）検討委員会 会議録

- 1 開催日時 令和3年11月5日（金） 午前9時00分から午前10時40分まで
- 2 開催場所 南砺市役所 別館3階大ホール
- 3 出席委員 14名 前川十一、杉森桂子、小原耕造、長谷川総一郎、南部久男、加藤善躬、吉野武範、荒木秋雄、片山康雄、高田良太郎、松山善昭、重原裕、稲垣貢、中紙弘之
- 4 幹事 （富山県） 杉山典敬、堀田善之 （南砺市） 此尾治和
- 5 事務局 （富山県） 辰尾朋子、野口満章、桃井一成、増宮正泰、前原裕志、牛嶋裕、岩崎弘頌
（南砺市） 前山浩、横井勇昭、中山靖夫、竹本裕介
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録

事務局（市） 開会宣言

此尾ブランド戦略部長 挨拶

皆様、本日は令和3年度南砺市農業農村整備環境検討委員会を開催しましたところ、ご多用の折ではございましたが、ご参集いただきまして誠にありがとうございます。日頃より南砺市農政にご理解、ご協力いただき深く感謝申し上げます。

さて、昨今の農業情勢は、集落営農等の担い手へ農地の集積が進み、スマート農業などによる農業経営の効率化を強く求める声が多く聞かれます。これらに対応するため、ほ場の大区画化、大型機械導入が求められています。令和4年度には、6地区の新規事業地区を予定しているだけでなく、来年2月には土地改良区の合併を予定しているなど、市内各地域で取り組みが進められています。

ほ場、用排水路等を整備する土地改良事業実施においては、「環境との調和に配慮すること」を法律上、義務づけられており、地域の実情や特性

をよく理解された方や専門的分野に精通した識見者などで構成する環境検討委員会を設置し、事業の円滑な推進と地域の合意形成を図る事としております。委員の皆様におかれましては今後、当該地区で行われます農業農村整備事業について「環境との調和に対する配慮」が適切に行われているかを検討・議論そして助言を戴きたくお願い申し上げます。

また、南砺市では環境に配慮した農業農村整備事業を実施するために必要となる「南砺市田園環境プラン」を策定しており、このプランについても皆様の御意見を頂戴したいと思っております。結びに、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、開会の挨拶に代えさせていただきます。

- | | |
|--------|---|
| 事務局（市） | 委員の紹介 |
| 事務局（市） | 委員長の互選について前川十一氏を推薦し、他委員の賛同を得る。 |
| 委員長 | 挨拶。 |
| 委員長 | 職務代理者について松山善昭氏を指名し、松山氏の同意を得る。 |
| 事務局（市） | 協議事項に進むにあたり、進行を委員長と交代する。 |
| 委員長 | 協議事項1の南砺市田園環境プラン及び南砺市田園環境プランの見直しについて説明を求める。 |
| 事務局（市） | 南砺市田園環境プラン及び南砺市田園環境プランの見直しについて説明 |
| 委員長 | 質問がないため、協議事項2の令和4年度新規事業予定地区及び令和3年度計画変更地区について説明を求める。 |
| 事務局（県） | 令和4年度新規事業地区の県営農地整備事業（ほ場整備）小坂地区について説明 |
| 委員長 | 協議事項について、意見はありますか。質問がないようですので、令和4年度新規事業地区の県営農地整備事業（ほ場整備）館地区について説明をお願いします。 |
| 事務局（県） | 令和4年度新規事業地区の県営農地整備事業（ほ場整備）館地区につ |

いて説明

委員 この地区には多様な生物がいるようで、レッドリストにはトノサマガエル、ドジョウ、アカハライモリが掲載されている。タガメについては、とても貴重な生物だが、本当にタガメなのか再同定してほしい。

底に穴の開いたU字溝や這い上がりスロープを計画しているということだが、どのような生物を対象に考えているのか。

事務局（県） 底に穴の開いたU字溝については、植物が育ちやすく、そこに生物が暮らしやすい環境ができるのではないかと考えている。

委員長 協議事項について、意見はありますでしょうか。質問がないようですので、令和4年度新規事業地区の県営農地整備事業（土地総）吉松地区について説明をお願いします。

事務局（県） 令和4年度新規事業地区の県営農地整備事業（土地総）吉松地区について説明

委員長 協議事項について、意見はありますでしょうか。質問がないようですので、令和4年度新規事業地区の県営農村地域防災減災事業（ため池）打尾谷ため池地区について説明をお願いします。

事務局（県） 令和4年度新規事業地区の県営農村地域防災減災事業（ため池）打尾谷ため池地区について説明

委員 6月に生物調査を実施しているが、6月は一番生物が少ない時期だと思う。冬になれば、貴重なオシドリがやって来る場所であり、ヤマセミも見ることができる。生物が多い時期に生物調査を行った方が良いと思う。

オシドリは、どんぐりを主食としており、木に巣を作り暮らしているため、オシドリの住める環境を作してほしい。そのため、工事の際に木を残して、オシドリが住めるような環境にしてほしい。

事務局（県） 工事を行う際には、木を極力切らないようにしていきたいと考えている。

委員長 協議事項について、意見はありますでしょうか。質問がないようです

ので、令和4年度新規事業地区の県営農村地域防災減災事業（河川応急）梅ヶ島地区について説明をお願いします。

事務局（県） 令和4年度新規事業地区の県営農村地域防災減災事業（河川応急）梅ヶ島地区について説明

委員長 協議事項について、意見はありますでしょうか。質問がないようですので、令和4年度新規事業地区の団体営基盤整備促進事業大鋸屋地区について説明をお願いします。

事務局（県） 令和4年度新規事業地区の団体営基盤整備促進事業大鋸屋地区について説明

委員長 協議事項について、意見はありますでしょうか。質問がないようですので、令和3年度計画変更地区の県営農地整備事業（ほ場整備）石黒東部地区について説明をお願いします。

事務局（県） 令和3年度計画変更地区の県営農地整備事業（ほ場整備）石黒東部地区について説明

委員長 協議事項について、意見はありますでしょうか。質問がないようですので、令和3年度計画変更地区の県営農地整備事業（水利施設等保全高度化）桜ヶ池幹線地区について説明をお願いします。

事務局（県） 令和3年度計画変更地区の県営農地整備事業（水利施設等保全高度化）桜ヶ池幹線地区について説明

委員 是安地区の子どもと毎年生物調査を行っている。工事の施工によって、生物が水路からいなくなってきたように思う。

委員 ため池や水路への転落事故が多く発生しているように思うが、これらの対策等は今回検討しなくてもよいのか。

幹事（県） 水路等には柵を設置する予定にしている。今回の委員会は、環境への配慮ということがテーマとなっているため、本委員会で検討を行う予定はございません。

委員 農業を行っている者としては、ほ場整備や水路改修は良いことだと思うが、環境配慮水路等は事業地区の一部にしか計画されていない。困難だとは思いますが、様々な場所に環境配慮水路等を計画して行ってほしい。

委員 ホタルを見ることのできる場所は少なくなってきたが、徳成地区のお宮さんの下流、赤祖父池の上流、福光の竹林地区ではいまでも確認することができる。

ホタルはカワニナを餌としている。水路に土が流れ込んでれば、カワニナが生育できるようになると思う。昔は、家の前に排水が溜まる場所があったもので、そこが餌場になっていた。

委員 生物について、正確な調査を行ってほしい。その調査結果によって、今後の対策が決定されると思う。中でも、タガメは特に重要だと思う。ホタルであれば、ゲンジボタルとヘイケボタル、シジミであれば、マシジミとタイワンシジミが考えられるため、しっかりと確認を行ってほしい。

打尾谷ため池については、あまり生物が確認されなかったという結果であったが、ブラックバス等の外来種が放流されている可能性もあるので、外来種調査も必要だと思う。

農林水産省ホームページの「環境との調和への配慮」という記載や「小矢部川流域地区生態系調査報告書」を見て、対策を行ってほしい。また、今までの対策で効果があったのかモニタリングを行うことも必要だと思う。

幹事（県） 対策方法等については、地区の方と協議しながら進めている。しかし、全ての生物を保護するのは困難だと思う。生物を別の場所に移して保護を行うということも対策としては考えられる。

委員 対策は早く行ってほしい。小矢部川水系では、タイワンシジミの生息範囲が広がり、水系全てがタイワンシジミになってしまうと思う。

委員 文化財の観点から言うと、土地の埋蔵物は物的証拠になるため、大切にしていってほしい。これまでは、文献などの2次史料や3次史料が用いられていたが、埋蔵物等の物的証拠の重要性が高まってきている。松木地区で埋蔵文化財の調査をしっかりと行っていくことについては、大変良いことだと思い、高く評価している。

委員長 今回、環境に調和した事業と言うこともありますが、その他にも多面的機能や防災、地域の安全にも十分に配慮いただいて、円滑に事業を進めていただきたいと思います。本日の協議事項については、以上となります。皆様のご協力を得ながら無事に終了することができました。検討委員会としては、このまま進めていただきたいと思いますのでありますが、よろしいでしょうか。

委員 異議なし

事務局（市） 事務局としては、いただいた意見を踏まえながら、事業を進めていきたいと考えております。本日は誠にありがとうございました。

事務局（市） 閉会宣言

委員会終了後

・「タガメ」に関する確認…富山市科学博物館に確認を行ったところ、「タガメ」と考えられるほどの大きさがなく、前脚の特徴なども踏まえると、「オオコオイムシ」（普通種）だと考えられるとの回答を得た。